

第31回東職ランチンセミナー

無料・予約不要・弁当持参可・昼休みを有効に使う勉強会!

2017年6月22日(木)

12:10~13:00 *セミナー後、引き続き希望者による見学会

『江戸御上屋敷惣絵図』(金沢市玉川図書館所蔵)

育徳園と三四郎池

講師：原 祐一氏 (東京大学埋蔵文化財調査室)

会場：赤門総合研究棟5階 549号室 (赤門右手向かい)



育徳園は加賀藩本郷邸の庭園で、夏目漱石の『三四郎』の中で三四郎と美禰子が出会う場所として描かれます。昭和21年に東京大学新聞で「三四郎池」の呼称が使われてから三四郎池と呼ばれるようになったようです。今回のランチンセミナーでは、江戸時代の育徳園がどういった大名庭園だったのか、明治時代以降の変遷、『三四郎』で描かれた景観、今後の育徳園の整備についてお話しします。

主催：東京大学教職員組合 03-5841-7971 <http://tousyoku.org/>

【東職ランチョンセミナー履歴】*印は史料編纂所職員組合主催「思想と信条の自由を守る 2.11 集会」と共催

- 第1回 2014年 3/7 「制定前後から見た憲法の今日的問題」石田 憲氏（千葉大法学部教授）
- 第2回 4/4 「最近の労働法制改革の動きについて」水町勇一郎氏（東京大学社会科学研究所教授）
- 第3回 5/19 「大学研究と公益通報制度」新村響子氏（弁護士/旬報法律事務所）
- 第4回 6/12 「大学教育法改正と大学の自治」広渡清吾氏（専修大学法学部教授）
- 第5回 6/23 「安倍政権の政策をどう見るか」宇都宮健児氏（弁護士）
- 第6回 7/23 「憲法9条と現在の政治状況について」小森陽一氏（東大教養学部教授/9条の会事務局長）
- 第7回 9/25 「女性の活躍促進というけれど」大沢真理氏（東京大学社会科学研究所教授）
- 第8回 10/9 「原発と火山噴火リスク」中田節也氏（東京大学地震研究所教授）
- 第9回 11/19 「軍事と企業技術・大学研究」話題提供者を囲んでの意見交換
- 第10回 2015年 1/21 「急展開する軍学共同」池内 了氏（総合研究大学院名誉教授/宇宙物理学者）
- 第11回 2/12 「日本軍『慰安婦』問題をどう考えるか」吉見義明氏（中央大学商学部教授）*
- 第12回 3/4 「ハッ場ダムの長期的安全性は保証されているのか」伊藤谷生氏（千葉大学名誉教授）
- 第13回 4/9 「原子力発電所と断層～科学と行政の狭間で」藤本光一郎氏（東京学芸大学教育学部准教授）
- 第14回 5/22 「農地除染と地域再生の課題～大学の役割」溝口 勝氏（東京大学農学部教授）
- 第15回 7/13 「景色の変化の向こうに見えるもの～災害と開発の歴史」榎原雅治氏（東京大学史料編纂所教授）
- 第16回 9/17 「医療事故調査制度～その仕組み構築の難しさ」樋口範雄氏（東京大学法学部教授）
- 第17回 10/7 「上野の杜から～自然と歴史環境・憩いのアメニティ空間の危機」小川潔氏（東京学芸大学名誉教授）
- 第18回 11/18 「市民・患者と医療者の対話から生まれるもの」孫 大輔氏（医学教育国際研究センター講師）
- 第19回 2016年 1/15 「異次元金融緩和とは何だったのか～アベノミクス再考」伊藤正直氏（大妻女子大学教授）
- 第20回 2/8 「中国の労働組合」高見澤 磨氏（東京大学東洋文化研究所教授）
- 第21回 4/8 「歴史学から見た地震・文化～東大で文理融合を実現することは国民のために必要」保立道久氏
- 第22回 5/23 「沖縄にはかつていかなる王国があったのか」渡辺 美季氏（東京大学総合文化研究科准教授）
- 第23回 6/10 「再生可能エネルギーの系統接続の課題と対策」今中政輝氏（東京大学生産技術研究所特任研究員）
- 第24回 7/20 「なぜ原発は NG なのか」岡屋克則氏（東京大学工学部システム創成学専攻助教）
- 第25回 9/16 「江戸時代の日本と朝鮮・中国」鶴田 啓氏（東京大学史料編纂所教授）
- 第26回 10/26 「わだつみのこえ記念館への期待-開館 10 周年を迎えて」岡安茂祐氏（記念館理事長）
- 第27回 11/30 「同一労働同一賃金と働き方改革」水町勇一郎氏（東京大学社会科学研究所教授）
- 第28回 2017年 1/31 「進む軍産複合体～取り込まれる大学、研究者たち」望月衣塑子氏（東京新聞記者）
- 第29回 3/2 「日本の大学における軍学共同の歴史—東京帝国大学の事例を中心に—」畑野 勇氏（政治学）*
- 第30回 5/16 「 軍事研究禁止の原則◆再確認に向けて どうする東大!!」佐藤岩夫氏「日安全保障と学術：日本学術会議の選択」+須藤靖氏「日本学術会議の声明と今後なすべきこと」

法律相談・労働相談のご相談

東京大学教職員組合の組合員であれば、どなたでも無料で法律相談を受けることができます。

相談内容は職場の問題のほか、個人的な相談（離婚・相続・遺言・交通事故・その他）も可能です。契約している顧問弁護士は複数名で、女性の弁護士もおります。相談の内容によって担当者、担当人数が決まります。

また、東職相談員による労働相談は、組合員に限らず、東大で働くすべての職員の相談をお受けしています。何か困ったことがあったら一人で抱え込まず、ぜひご利用ください。東職労働相談員による労働相談は、これまで通り、組合員・非組合員を問わず、東京大学で働くすべての方の相談を受け付けています。

東京大学教職員組合 T&F 03-5841-7971 (内線 7971) E-mail: syokikyoku@tousyoku.org